

#### IV 拠点校における成果と課題

「6つの資質・能力に関するアンケート」（スーパーグローバルハイスクールの成果検証に係る指標も参考に作成）を実施した。

生徒自己評価の結果【表1】から、1年生に関しては、1年間の取組で4つの資質・能力で、平均値の上昇が見られた。特に個々の設問において「2」「3」「6」「7」「11」「15」番の平均値が大きく上昇しており、世界の多様な文化や価値観・世界観、日本の立場や役割の理解に関することや課題研究（課題発見、課題設定、解決に向けた知識・技能・ビジョン等）に関することに対して、取組の成果がでてきていると感じる。一方で「21」「27」番の平均値が若干下降した。この2つは、ともに非認知的スキルに属しており、4月時点で非認知的スキル（「17」～「29」番）の平均値は認知的スキル（「1」～「16」番）の平均値と比べ高い状態で上昇しにくさがあることや、非認知的スキルの成長の感じにくさが原因ではないかと考える。非認知的スキルの育成が課題である。

2年生に関しては、入学時から1年後のアンケートで全ての資質・能力で、平均値が下降した。様々な要因が考えられるが、新型コロナウイルス感染症の影響（長期間の休校、行事の中止や縮小、オンライン活用の遅れ等）が大きかったと考える。今年度、オンラインの効果的な活用や行事の見直し等を行ったことで、1年生3月時点のアンケートからは、5つの資質・能力で、平均値の上昇が見られた。入学時点のアンケートからは、3つの資質・能力で、平均値の上昇、2つの資質・能力で、平均値の下降が見られた。下降している資質・能力については、非認知的スキルの部分であり、1年生同様に非認知的スキルの育成が課題であると考えられる。

6つの資質・能力アンケート		幅広く深い教養	課題発見・解決能力	新たな価値を創造する力	主体的に行動する力	他者と協働する力	自他を尊重する心
1年生	1年4月実施	2.8	2.8	2.8	3	3.1	3.1
	1年1月実施	3	2.9	3	3	3.1	3.2
2年生	1年6月実施	2.8	2.8	2.9	3	3.2	3.2
	1年3月実施	2.6	2.6	2.8	2.9	3.1	3
	2年1月実施	2.9	2.9	3	3	3.1	3.1

選択肢：1.まったくあてはまらない／2.あまりあてはまらない／3.ある程度あてはまる／4.あてはまる

【表1 詳細版は後方に掲載】

また、【表2】のGPS-Academic（データはBenesseによるもの）における2年生の成績推移データ（全体比較や過回比較）から全ての思考力において大きな上昇が見られた。

	拠点校(現2年生の推移)						全国(該当学年単位の集計)					
	批判的思考力		協働的思考力		創造的思考力		批判的思考力		協働的思考力		創造的思考力	
	2年	1年	2年	1年	2年	1年	2年	1年	2年	1年	2年	1年
S	3.4%	1.1%	8.5%	0.7%	3.4%	0.7%	1.6%	0.4%	3.9%	0.4%	0.8%	0.3%
A	46.8%	30.1%	54.0%	30.5%	37.9%	24.7%	28.0%	25.3%	42.3%	29.2%	23.8%	17.3%
B	42.1%	59.9%	34.5%	61.6%	55.3%	66.3%	49.8%	57.3%	45.8%	55.4%	58.8%	64.7%
C	7.7%	9.0%	3.0%	7.2%	3.4%	8.2%	20.2%	16.9%	7.8%	14.8%	16.3%	17.4%
D	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.1%	0.2%	0.1%	0.3%	0.3%

【表2 詳細版は後方に掲載】

以上のことから、目指すグローバル人材の育成が着実に行えていると考える。

【6つの資質・能力に関するアンケート 一覧表】

選択肢：1.まったくあてはまらない／2.あまりあてはまらない／3.ある程度あてはまる／4.あてはまる

設問番号	設問内容	1年生				2年生										
		1年4月実施		1年1月実施		1年6月実施		1年3月実施		2年1月実施						
		平均	資質・能力	平均	資質・能力	平均	資質・能力	平均	資質・能力	平均	資質・能力					
1	日本の歴史や伝統文化について理解している。	2.9	幅広く深い教養	3.1	幅広く深い教養	2.9	幅広く深い教養	2.7	幅広く深い教養	3.0	幅広く深い教養					
2	世界の多様な文化や価値観・世界観について理解している。	2.7		3.0		2.9		2.5		2.9						
3	世界における日本の立場や役割を理解している。	2.6		2.9		2.6		2.4		2.8						
4	様々な情報源から、自身の学びに必要な情報や意見等を収集し、その信頼性を評価することができる。	2.9		3.0		2.9		2.9		3.1						
5	人類が目指す平和で民主的な社会について理解している。	2.9		2.8		3.0		3.0		2.9		2.8	2.7	2.6	2.9	2.9
6	現状を分析し、グローバルな視点で課題を発見することができる。	2.6	課題発見・解決能力	2.9	課題発見・解決能力	2.7	課題発見・解決能力	2.5	課題発見・解決能力	2.8	課題発見・解決能力					
7	課題を解決するための知識や技能を有している。	2.5		2.8		2.5		2.3		2.8						
8	問題把握や課題解決に必要な情報を収集することができる。	3.0		3.1		3.1		2.9		3.1						
9	論理的に課題の解決策を考え、評価・検証を行うことができる。	2.7		2.9		2.7		2.6		2.9						
10	適切な手段・方法を用いて、成果や考え等を発信することができる。	2.8		2.8		2.9		2.9		3.0		2.8	2.7	2.6	3.0	2.9
11	様々な課題の関連性から新たな課題を設定することができる。	2.7		新たな価値を創造する力		3.0		新たな価値を創造する力		2.8		新たな価値を創造する力	2.7	新たな価値を創造する力	2.9	新たな価値を創造する力
12	各教科で習得した知識や技能の関連性を見出すことができる。	2.8				3.0				2.8			2.8		2.9	
13	各教科で習得した知識や技能を課題解決にいかすことができる。	2.9				3.0				2.9			2.8		3.0	
14	自分やグループの意見を論理的に説明することができる。	2.8				3.0				2.8			2.8		3.0	
15	課題解決に向けて明確なビジョンを示すことができる。	2.6				2.9				2.7			2.6		2.9	
16	他者と協働し、想像的に課題を解決することができる。	3.0	2.8		3.1	3.0	3.2		2.9	3.0	2.8		3.1		3.0	
17	自己の活動を振り返り、次の活動に向けて具体的な目標を設定することができる。	3.0	主体的に行動する力		3.0	主体的に行動する力	3.1		主体的に行動する力	2.9	主体的に行動する力		3.0		主体的に行動する力	
18	岡山・日本・世界の課題を解決しようという意欲がある。	3.0			3.0		3.0			2.9			2.9			
19	社会の諸問題を自らの問題として主体的に考えることができる。	2.8			3.0		2.9			2.8			2.9			
20	課題解決に向けて、粘り強く取り組むことができる。	3.1			3.0		3.1			3.0			3.0			
21	他者の考えや思い、価値観について誠意を持って理解しようとするすることができる。	3.4		3.3	3.3		3.5	3.2		3.3		3.3				
22	メンバーとビジョンを共有することができる。	3.0	他者と協働する力	3.1	他者と協働する力	3.2	他者と協働する力	3.1	他者と協働する力	3.1	他者と協働する力					
23	課題解決に向けて協働して取り組むよう働きかけることができる。	3.0		3.1		3.2		3.1		3.1						
24	メンバーの資質・能力や適性をいかすように働きかけることができる。	2.9		2.9		2.9		2.9		3.0						
25	メンバーの中で自己の果たすべき役割を考え、それに対して責任ある行動を取ることができる。	3.2		3.1		3.2		3.1		3.3		3.2	3.1	3.1	3.2	3.1
26	様々な状況において、自己の感情をコントロールすることができる。	3.2		自他を尊重する		3.2		自他を尊重する		3.2		自他を尊重する	3.1	自他を尊重する	3.2	自他を尊重する
27	自己の興味・関心、適性などを把握している。	3.2	3.1		3.2	3.1	3.1									
28	将来を見通して主体的に自己の生き方を考えることができる。	2.9	3.1		3.0	2.9	3.0									
29	自ら進んで、互いに尊重しあえる人間関係を築くことができる。	3.2	3.1		3.2	3.2	3.3		3.2	3.1	3.0		3.2		3.1	
30	英語でコミュニケーションを取ることができる。	2.3	その他		2.5	その他	2.3		その他	2.2	その他		2.4		その他	
31	英語でプレゼンテーションやディスカッションをすることができる。	2.1	2.2	2.3	2.4	2.1	2.2	2.0	2.1	2.3	2.4					
32	授業を通して、地域における身近な問題の中から自らの課題を見出し、社会の形成者としての在り方や生き方について考えとともに、文理両方のアプローチから課題を探究する方法を身につけることができた。		S S T O E Z A A M N	2.9	S S T O E Z A A M N		S S T O E Z A A M N	2.8	S S T O E Z A A M N		S S T O E Z A A M N					
33	授業において、学習課題に関する幅広い知識を獲得し、課題発見や課題を探究するために必要な知識や技能を身に付けようとした。			3.0				3.2								
34	授業において、課題を幅広い視点で捉え、総合的に思考し的確に表現しようとした。			3.1				3.1								
35	授業において、課題や事象に徹底的に向き合い、自己の学習調整を行いながら主体的に取り組もうとした。			3.1		3.0				3.1		3.0				

## GPS-Academic (Benesse) R3\_1年生\_1年5月実施 (全国, WWL校は1年生だけのもの)

GPS-Academic: 社会に必要な思考力を3つの思考力(「批判的思考力」・「創造的思考力」・「協働的思考力」)に分けてルーブリックによってS・A・B・C・Dの5段階で評価。【データはBenesseによるもの】

表1

批判的思考力									
	総合			情報を抽出し吟味する			論理的に組み立てて表現する		
	本校	全国	WWL校	本校	全国	WWL校	本校	全国	WWL校
S	1.8%	1.0%	1.9%	8.9%	4.4%	6.9%			
A	38.6%	21.9%	33.3%	31.4%	19.9%	28.8%	17.5%	10.6%	16.1%
B	49.3%	54.1%	55.4%	30.4%	30.5%	35.0%	61.1%	55.1%	61.5%
C	10.4%	22.8%	9.3%	25.4%	35.9%	26.5%	21.4%	33.9%	22.3%
D	0.0%	0.1%	0.0%	3.9%	9.3%	2.8%	0.0%	0.4%	0.1%

表2

協働的思考力									
	総合			他者との共通点・違いを理解する			社会と参画し人と関わりあう		
	本校	全国	WWL校	本校	全国	WWL校	本校	全国	WWL校
S	5.0%	2.7%	4.4%	12.9%	7.2%	11.4%			
A	48.9%	37.7%	50.4%	34.6%	25.5%	33.9%	27.1%	24.3%	30.4%
B	45.0%	51.6%	42.6%	36.8%	39.6%	38.4%	66.8%	64.9%	63.7%
C	1.1%	8.0%	2.6%	15.4%	22.7%	14.9%	6.1%	10.6%	5.7%
D	0.0%	0.1%	0.0%	0.4%	5.1%	1.5%	0.0%	0.3%	0.1%

表3

創造的思考力									
	総合			情報に関連づける・類推する			問題をみだし解決策を生み出す		
	本校	全国	WWL校	本校	全国	WWL校	本校	全国	WWL校
S	0.7%	0.4%	0.8%	3.6%	1.4%	2.5%			
A	30.0%	17.7%	26.9%	20.4%	12.4%	18.0%	17.5%	13.5%	19.1%
B	60.4%	63.4%	65.2%	41.1%	36.7%	45.9%	67.5%	63.0%	66.9%
C	8.9%	18.4%	7.0%	31.4%	42.5%	31.4%	15.0%	23.0%	13.8%
D	0.0%	0.1%	0.0%	3.6%	7.1%	2.2%	0.0%	0.4%	0.1%

## GPS-Academic (Benesse) R3\_2年生\_2年12月実施 (全国, WWL校は2年生だけのもの)

GPS-Academic: 社会に必要な思考力を3つの思考力(「批判的思考力」・「創造的思考力」・「協働的思考力」)に分けてルーブリックによってS・A・B・C・Dの5段階で評価。【データはBenesseによるもの】

表1

批判的思考力									
	総合			情報を抽出し吟味する			論理的に組み立てて表現する		
	本校	全国	WWL校	本校	全国	WWL校	本校	全国	WWL校
S	3.4%	1.6%	2.4%	15.3%	7.1%	10.5%	/	/	/
A	46.8%	28.0%	39.9%	33.2%	24.7%	32.7%	15.7%	11.8%	17.1%
B	42.1%	49.8%	49.0%	30.2%	29.8%	33.3%	60.9%	54.8%	59.5%
C	7.7%	20.2%	8.5%	20.0%	30.3%	20.5%	23.0%	32.4%	23.0%
D	0.0%	0.4%	0.1%	1.3%	8.2%	3.0%	0.4%	0.9%	0.4%

表2

協働的思考力									
	総合			他者との共通点・違いを理解する			社会と参画し人と関わりあう		
	本校	全国	WWL校	本校	全国	WWL校	本校	全国	WWL校
S	8.5%	3.9%	5.8%	19.6%	10.7%	14.7%	/	/	/
A	54.0%	42.3%	52.9%	35.7%	29.2%	36.3%	29.8%	24.5%	31.6%
B	34.5%	45.8%	38.4%	31.9%	35.9%	34.3%	63.4%	63.7%	61.4%
C	3.0%	7.8%	2.8%	11.1%	19.3%	12.8%	6.4%	11.3%	6.8%
D	0.0%	0.2%	0.1%	1.7%	4.9%	2.0%	0.4%	0.5%	0.3%

表3

創造的思考力									
	総合			情報を関連づける・類推する			問題をみだし解決策を生み出す		
	本校	全国	WWL校	本校	全国	WWL校	本校	全国	WWL校
S	3.4%	0.8%	1.2%	6.8%	3.1%	4.3%	/	/	/
A	37.9%	23.8%	32.2%	27.7%	17.7%	23.4%	28.1%	14.8%	19.2%
B	55.3%	58.8%	59.5%	36.6%	36.2%	42.1%	64.3%	63.6%	67.8%
C	3.4%	16.3%	6.9%	27.7%	36.1%	27.8%	7.2%	20.7%	12.7%
D	0.0%	0.3%	0.2%	1.3%	6.9%	2.3%	0.4%	0.9%	0.4%

## GPS-Academic(Benesse) R3\_2年生\_1年6月実施 (全国, WWL校は1年生だけのもの)

GPS-Academic: 社会で必要な思考力を3つの思考力(「批判的思考力」・「創造的思考力」・「協働的思考力」)に分けてルーブリックによってS・A・B・C・Dの5段階で評価。【データはBenesseによるもの】

表1

批判的思考力									
	総合			情報を抽出し吟味する			論理的に組み立てて表現する		
	本校	全国	WWL校	本校	全国	WWL校	本校	全国	WWL校
S	1.1%	0.4%	0.9%	5.7%	3.6%	6.3%			
A	30.1%	25.3%	39.2%	28.7%	26.1%	37.7%	8.6%	5.0%	8.3%
B	59.9%	57.3%	54.0%	39.4%	36.5%	37.8%	64.2%	62.9%	70.2%
C	9.0%	16.9%	5.9%	25.4%	28.9%	17.2%	27.2%	31.6%	21.3%
D	0.0%	0.1%	0.0%	0.7%	4.8%	1.0%	0.0%	0.5%	0.2%

表2

協働的思考力									
	総合			他者との共通点・違いを理解する			社会と参画し人と関わりあう		
	本校	全国	WWL校	本校	全国	WWL校	本校	全国	WWL校
S	0.7%	0.4%	0.9%	11.8%	7.8%	13.6%			
A	30.5%	29.2%	41.4%	24.0%	26.7%	33.3%	3.9%	2.4%	4.1%
B	61.6%	55.4%	50.3%	39.8%	35.5%	33.7%	76.7%	69.7%	76.0%
C	7.2%	14.8%	7.3%	21.5%	23.0%	16.6%	19.4%	27.5%	19.8%
D	0.0%	0.1%	0.0%	2.9%	7.0%	2.8%	0.0%	0.4%	0.2%

表3

創造的思考力									
	総合			情報に関連づける・類推する			問題をみだし解決策を生み出す		
	本校	全国	WWL校	本校	全国	WWL校	本校	全国	WWL校
S	0.7%	0.3%	0.6%	4.3%	3.4%	5.9%			
A	24.7%	17.3%	27.0%	24.0%	16.5%	23.9%	5.4%	4.2%	6.0%
B	66.3%	64.7%	63.6%	40.1%	38.7%	43.1%	72.0%	65.0%	70.4%
C	8.2%	17.4%	8.7%	30.5%	37.7%	26.0%	22.2%	29.1%	22.9%
D	0.0%	0.3%	0.1%	1.1%	3.7%	1.0%	0.4%	1.7%	0.8%

